

【第2学年】

単元	指導内容	観 点	つまずきの要因	開発したコンテンツ		指導略案		関連URL
				コンテンツ名	ソフト名	番号	有無	
一次関数	表、式、グラフから一次関数の関係にあるかどうかを読み取ることができる。	考 え		2-3_1-01suisou 2-3_1-02senkou 2-3_1-03rousoku1	FunctionView	2-3-1-01		
一次関数	一次関数の関係を表した表から一次関数の関係式をつくることができる。	表 現	式の形は理解しているが、変化の割合などの用語の理解不足			2-3-1-03		http://www2.edu.ipa.go.jp/gz/e1math/e1ichi/e1ich1/IPA-mat220.htm
一次関数	一次関数の式からグラフがかけられる。	表 現	式、用語、グラフの表している意味の関連が弱い	2-3_4-01gurahu1 2-3_4-02gurahu2	FunctionView	2-3-1-05		http://www2.edu.ipa.go.jp/gz/e1math/e1ichi/e1ich2/IPA-mat230.htm
一次関数	一次関数のグラフの変化の特徴を理解する。	知 識		2-3_4-03gurahu3 2-3_4-04gurahu4	FunctionView	2-3-1-06		
一次関数	一次関数のグラフから、一次関数の関係式をつくることができる。	表 現				2-3-1-07		
一次関数	一次関数の関係を表、式、グラフで表現できる。	表 現				2-3-1-08		
一次関数	一次関数の特徴を表、式、グラフによって考察することができる。	考 え				2-3-1-09		
一次関数	グラフによる表現と式表現とを関係づけて考察できる。	考 え				2-3-2-10		
一次関数	グラフによる視覚的な特徴と、方程式による代数的な特徴とを関係づけて考えることができる。	考 え				2-3-2-11		
一次関数	二元一次方程式の解を座標平面上に表現することができ、連立二元一次方程式の解を2直線の交点の座標として求めることができる。	表 現				2-3-2-12		
一次関数	身の回りの事象に対して、一次関数を用いて考察できる。	考 え		3-4_kansuu01 2-3_1-03rousoku2	PowerPoint2003 FunctionView	2-3-2-13		
一次関数	一次関数の関係を表す表、式、グラフを用いて、身の回りの事象を表現することができる。	表 現						
一次関数	考察した結果の適切性について、一次関数の特徴に従って、検証することができる。	考 え				2-3-2-14		
一次関数	一次関数の特徴や性質に従って、身の回りの事象にある問題に対して処理することができる。	表 現						

主な観点は次の通りである。 考え: 数学的な見方や考え方、 表現: 数学的な表現・処理、 知識: 数量、図形などに関する知識・理解
 コンテンツのソフト名: Function View は和田啓助氏が作成したフリーソフトを表す。Power Point2003はMicrosoft社製の製品版による。